

TV・FM多重アンテナの貼り付けかた

貼り付ける前に

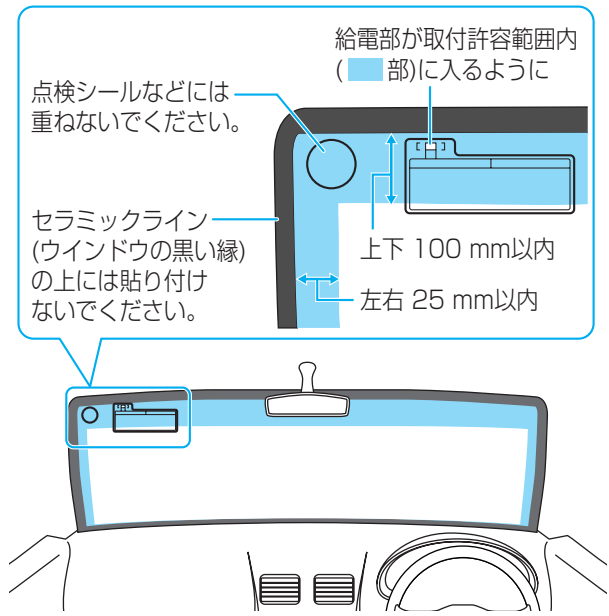
- アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
- 気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでガラスを温めてください。ガラスの温度が低い状態でアンテナを貼ると、接着不良などによるはがれの原因になります。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めして、アンテナを貼り付ける位置をご確認ください。(貼りなおせません)
- 付属のクリーナー(ダッシュボード/TV・FM多重アンテナ用)で設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して貼り付けてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 付属のTV・FM多重アンテナは、車内取り付け型の簡易アンテナです。電波の受信状態が悪く、テレビの映りやFM多重の受信がよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ(CL-T70D/CL-T80D/CL-T90D)を使用してください。(※取扱説明書「他の機器(別売品)と組み合わせて使う」)

■ 取付許容範囲について

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

*保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。



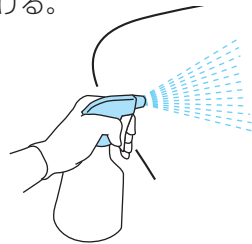
フロントガラスに貼り付ける場合(推奨)

1 フロントガラスにアンテナを貼り付ける

- フィルムを強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。

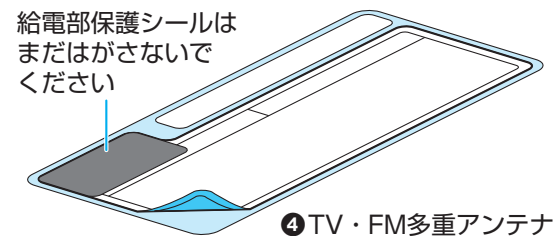
① アンテナを貼り付けるガラス面に霧吹きなどで均一に水を吹き付ける。

- 霧吹きなどで、車内側のガラス面に均一に水を吹き付ける。



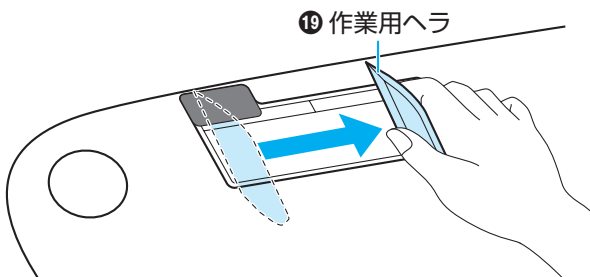
② アンテナをはがし、ガラス面に貼り付ける。

- 折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。断線の原因になります。
- のり面に触らないでください。



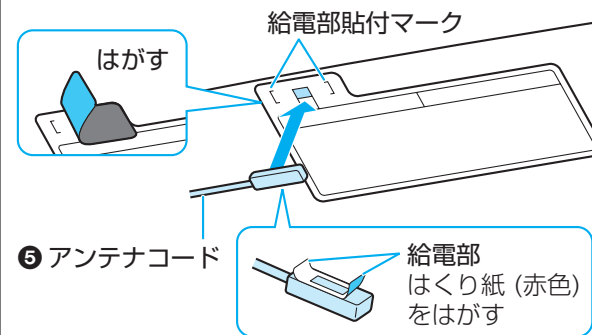
③ 作業用ヘラでアンテナの気泡を取り除いて、密着させる。

- アンテナ周辺の水を拭き取り、十分に乾燥させてください。(2~3時間放置する。)



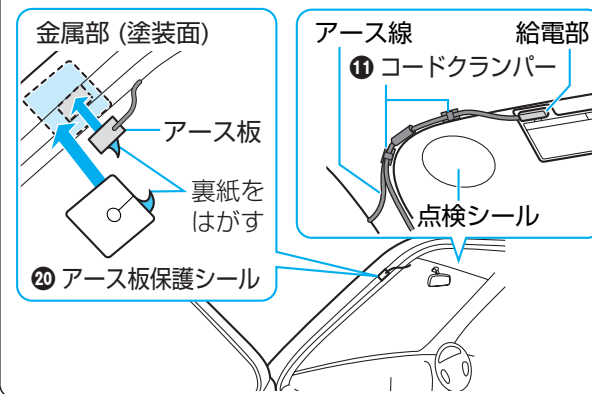
2 アンテナコードを取り付ける

① アンテナの給電部保護シールをはがし、アンテナコードの給電部をアンテナの給電部貼付マークに合わせて貼り付ける。

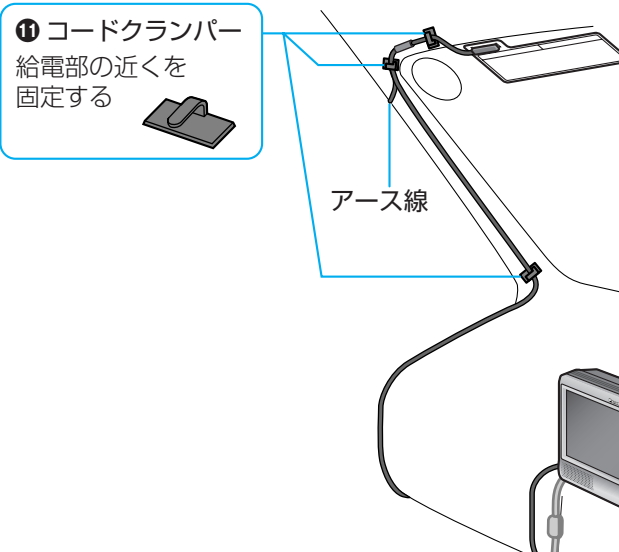


② アース板を前席ドア内側などの金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

- 金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。



① コードクランパー 給電部の近くを固定する



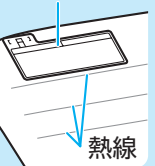
リヤガラスに貼り付ける場合

ハッチバックタイプの車は、リヤガラスに貼り付けることもできます。ただし、ウインドウの角度によっては、電波を受信しにくい場合があります。また、ハッチバックタイプ以外の車はアース板を配線しにくいいため、十分な性能が得られません。

お願い

- リヤガラスにアンテナが内蔵されている場合は、電波が干渉するため貼り付けられません。お買い上げの販売店に相談してください。
- 熱線と重なる場合は貼り付けられません。(ショートや発熱の原因になります。)

TV・FM多重アンテナ



■ 配線について

- ドアの開閉時でコードが引っばられないように、コードを余分にたるませて引いてください。

